通信と放送の融合を考えるBoF 4th 国内トラフィックコントロールの現状 ~事前資料~

鍋島 公章 2020年8月14日

Internet

■ 多数のネットワーク、多数の配信サーバ



Internetのトラフィック・エンジニアリング

- 受信ポリシー:BGP
 - トラフィックをどのように受け取りたいか?
 - ・受け取りたいIPアドレスをBGPで伝播させる
 - ・受信側ISPの技術として、国内でも広く議論されている
- 送信ポリシー: CDN(リクエスト・ナビゲーション)
 - ・どのサーバを使ってトラフィックを発生させたいか?
 - リクエストナビゲーションによりサーバを選択
 - ・配信事業者の技術であり、国内でまともな議論は無かった
- 制御能力: CDN >> BGP
 - ・CDN:オーバーレイネットワーク
 - ・Layer3を飛び越した制御を行う

参考リンク:

https://www.slideshare.net/tech_jstre
am/itrc42-cdnte

BoFの目的

- 国内リクエスト・ナビゲーションを明らかにする
 - ・使用しているGSLB(GTM)技術
 - ・エニキャスト、DNS、URL生成
 - ・配信サーバの国内配置
 - · CDN/OTT AS、ISP内部
 - ・ナビゲーション技術
 - ・ラウンドロビン、ASベース、GeoIPベース、RTT?

■ 議論

- ・サーバ配置とQoE
- ・CDNサーバとのピアリング

調査協力のお願い

- DNS系リクエストナビゲーション調査
 - ・以下のページにアクセスしてください(裏でプローブが走ります)
 - https://www.kosho.org/blog/meeting/janog46/
- URL生成系リクエストナビゲーション調査
 - ・DNSサーバを以下に設定し
 - 52.199.141.254
 - ・YoutubeとNetflixの動画を視聴してください
 - ・例
 - https://www.netflix.com/jp/title/80039394
 - https://www.youtube.com/watch?v=0mw745azkdl

リンク

- BoFページ
 - https://www.kosho.org/blog/meeting/janog46/
- 現在までに分かっている情報
 - ·ISP単位
 - ・CDN/OTT配信サーバ配置状況(上位ISP)
 - · CDN/OTT単位
 - Youtube
 - Akamai
 - Netflix